



国際交流・多文化共生の扉

☎ 国際交流・多文化共生室 ☎0201

桜まつりで姉妹都市を紹介しました！

本市の姉妹都市であるニュージーランドのマスタートンに昨年派遣した中高生たちが、4月に開催されたはつかいち桜まつりに「経験者の会Moana(※)」の活動として出店し、姉妹都市を紹介しました。

マスタートンや、市のもう1つの姉妹都市であるハワイ郡を紹介するパネル、マスタートンでの交流の様子を派遣者がまとめたパネルの展示を行いました。

また、マスタートンに関するクイズや、ニュージーランドの国技であるラグビーにちなんで、ミニラグビーボールを使ったボール投げゲームを考案し、来場者を楽しみながら姉妹都市を知ってもらう機会となりました。

当日は大盛況で、来場者からは「あなたたちがマスタートンに行ったの?」といった驚きの声や「青少年派遣はどうやったら行けるの?」といった質問があり、今後の姉妹都市との交流に興味を持ってもらうことができました。

派遣者たちも、マスタートンのまちや、自身の思い出、帰国後も続くホストファミリーとの交流などを説明し、来場者との交流を楽しみました。

「経験者の会Moana」では、青少年派遣の経験者を中心にさまざまな人に参加してもらい、今後も皆さんが国際交流などに関心を持てるよう活動をしていきます。



▲ブースの様子



▲クイズの解答を来場者に説明する派遣者



▲キーウィの看板や飾りも派遣者が作りました

(※) Moanaは、ハワイ語、ニュージーランドのマオリ語で「海」を表す言葉です

はつかいち桜まつり当日の様子やクイズの内容などは、廿日市市国際交流協会のホームページに掲載しています▶



廿日市市 11年連続 転入超過

☎ プロモーション戦略課 ☎02921

令和8年4月に発表された「住民基本台帳人口移動報告」(総務省)によると、廿日市市の転入超過者数は75人で、11年連続の転入超過となりました。

転入超過とは、本市への転入者が、転出者を上回っていることをいいます。転入超過の内訳を見ると、0~4歳、25~39歳の年代が多く、子育て世代に選ばれていると考えられます。

これからも住みよいまちとして選ばれるよう、市民の皆さんと一緒にまちづくりを進めていきます。



詳しくは、市ホームページを確認してください▶

